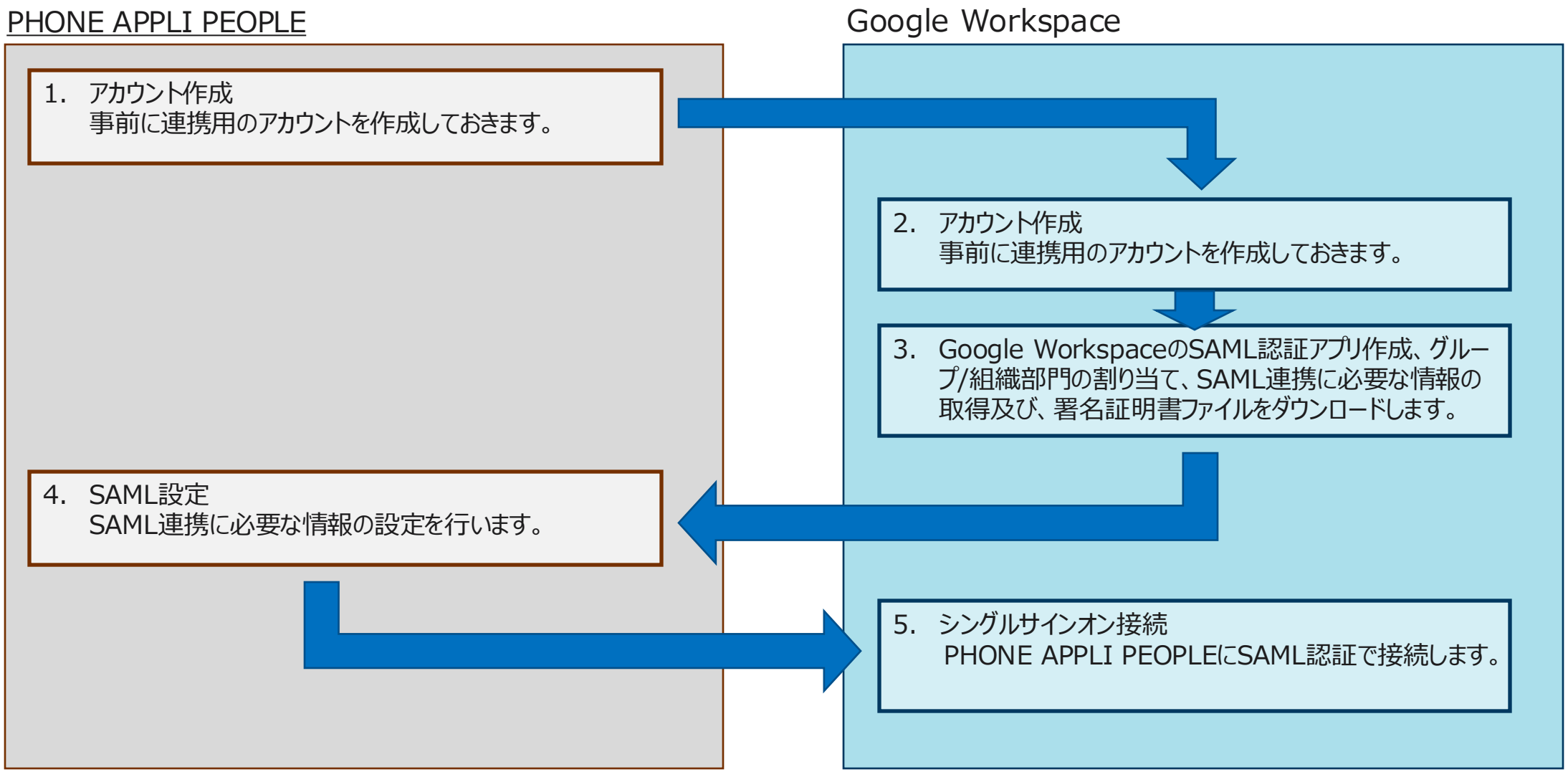
PHONE APPLI PEOPLE
Google Workspace SAML認証の設定

2023年 1月

目次

1. SSO設定の流れ

Google WorkspaceとのSSOに必要な流れは以下の通りとなります。本書では3. 4. の手順を記載しています。



Google Workspace SAML認証アプリ作成

2. 【Google Workspace】SAML認証アプリ作成

① 管理コンソール>アプリから「概要」をクリックします。
②「ウェブアプリとモバイルアプリ」をクリックします。

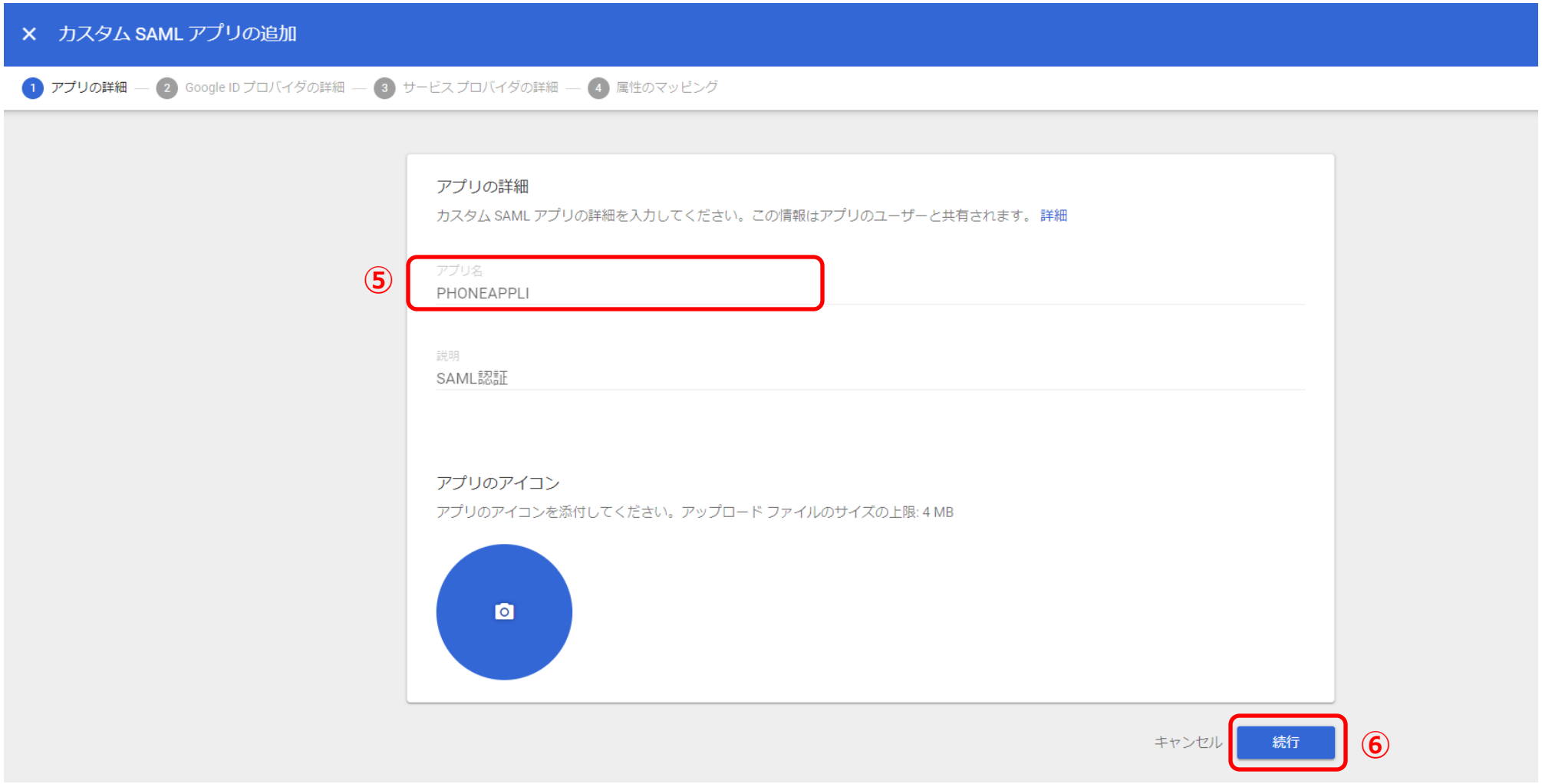
2. 【Google Workspace】SAML認証アプリ作成

③「アプリを追加」をクリックします。
④ プルダウンリストにある「カスタムSAMLアプリの追加」をクリックします。

2. 【Google Workspace】SAML認証アプリ作成

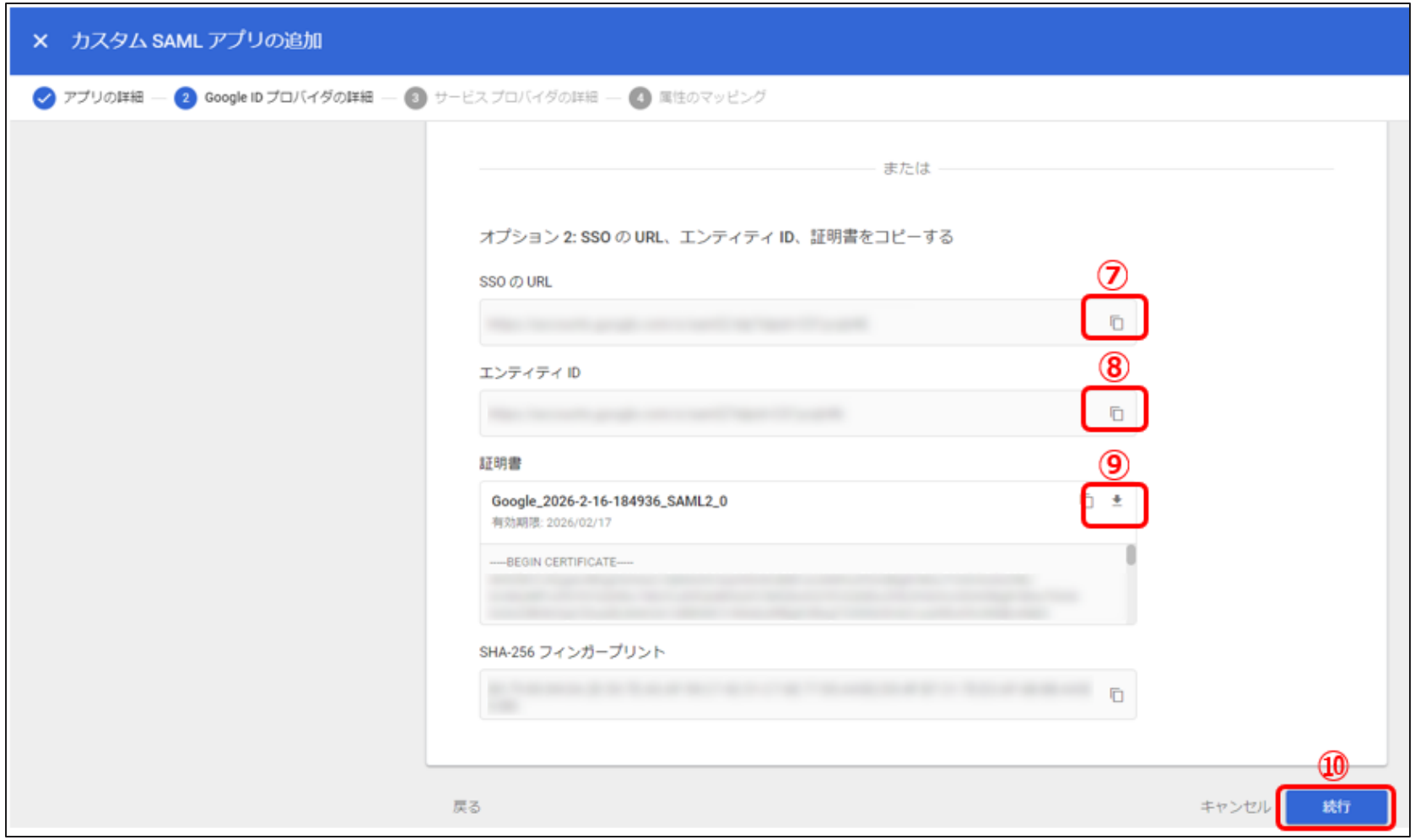
⑤ 必須項目の「アプリ名」を任意の値で入力します。（※説明は任意）

⑥「続行」をクリックします。



2. 【Google Workspace】SAML認証アプリ作成

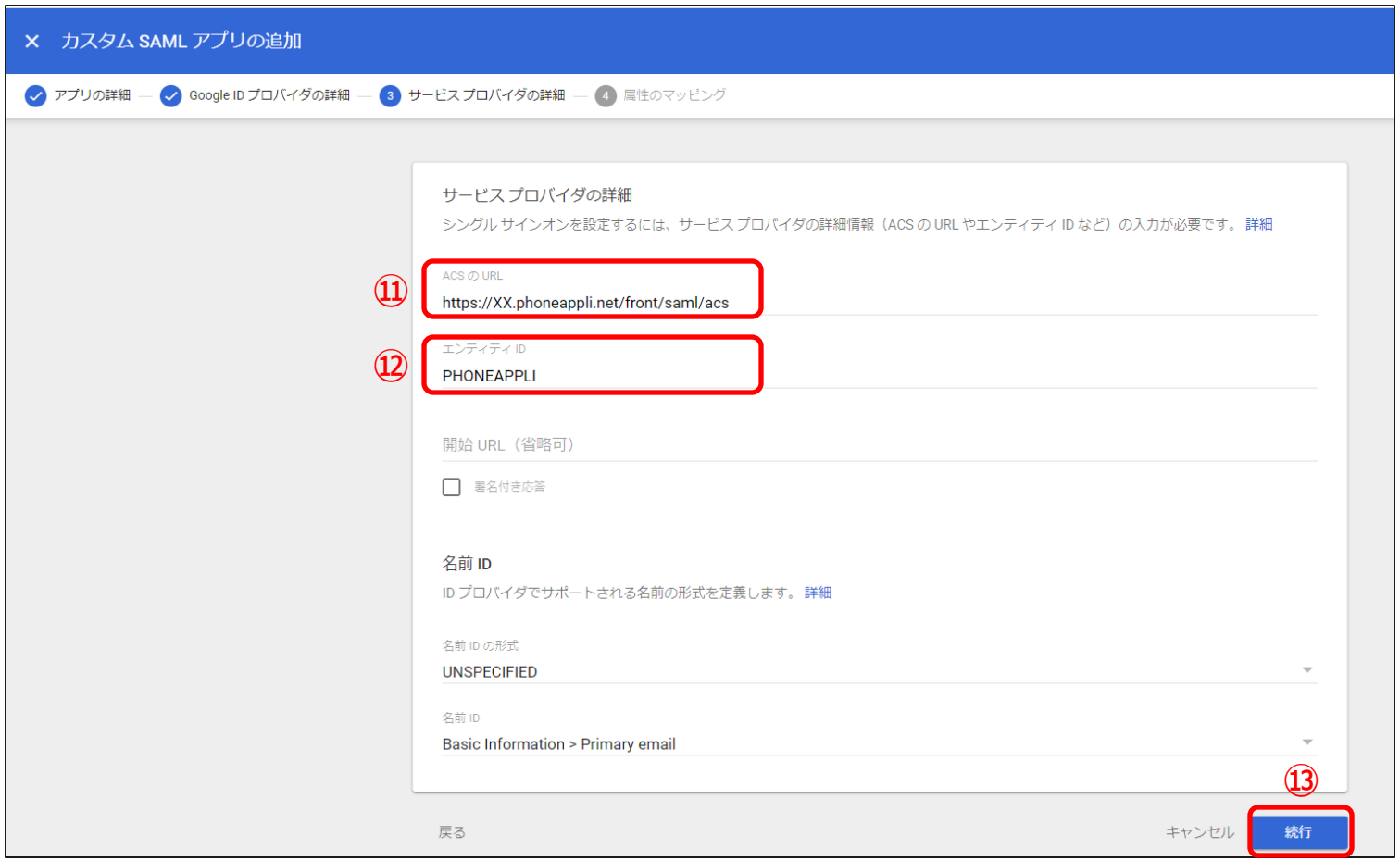
⑦「SSOのURL」と⑧「エンティティID」を「メモ帳」などにコピーします。
⑨ 証明書をダウンロードし、⑩「続行」をクリックします。
※PHONE APPLI PEOPLEへの設定はP15で実施します。



※アプリ作成後は、
「メタデータをダウンロード」
から同じ情報を取得できます。

2. 【Google Workspace】SAML認証アプリ作成

⑪ ACSのURLにhttps://<お客様環境URL>/front/saml/acs を入力します。
⑫ エンティティIDとして、任意の値を入力します。
⑬「続行」をクリックし、4.属性のマッピング欄で設定が不要であれば「完了」をします。



⑪の <お客様環境URL> はPHONE APPLI PEOPLEのテナントURLになります。
URLがhttps://XX.phoneappli.net の場合、
設定値として以下を登録します。

<ACSのURL>
https://XX.phoneappli.net/front/saml/acs

⑫の値（エンティティID）は
Google WorkspaceとPHONE APPLI PEOPLEで
同じ値を設定する必要があります。

※PHONE APPLI PEOPLEでは、
「SPエンティティID」に同じ値を登録します。

Google Workspace SAML認証アプリ グループ/組織部門の割り当て

3. 【Google Workspace】 SAML認証アプリ グループ/組織部門の割り当て

① 作成したSAML認証アプリを開き「ユーザアクセス」をクリックします。
② 作成済みのグループ、または組織部門を割り当て、③サービスのステータスの「オン」にチェックを入れます。
④「保存」をクリックします。

※本書ではグループの割り当て手順を記載しています。
※②のグループが表示されない場合はグループ（セキュリティ有り）を作成後に割り当てをしてください。

PHONE APPLI PEOPLE SAML設定

4. 【PHONE APPLI PEOPLE】SAML設定

① PHONE APPLI PEOPLEに管理者アカウントでログインします。
② 右上の【設定】をクリックします。
③【管理】をクリックします。

4. 【PHONE APPLI PEOPLE】SAML設定

④【企業情報】タブの【社名/ロゴ】をクリックします。
⑤ 認証方式を【SAML認証】に設定し、更新します。

4. 【PHONE APPLI PEOPLE】SAML設定

⑥ SSOエンドポイントURLを設定します。※P8の⑦で取得した値を入力します。
⑦ IdPエンティティIDを設定します。 ※P8の⑧で取得した値を入力します。
⑧ SPエンティティIDを設定します。※ P9の⑫で登録した値を入力します。
⑨ IDP署名の位置を「アサーション内」に選択します。
⑩「ファイルを選択」からGoogle Workspaceでダウンロードした署名証明書をアップロードし、⑪更新をクリックします。

※本書では設定していませんが、「ログアウト後URL」、「セッションタイムアウト後URL」は任意の値を設定することが可能です。

「働く」を変える。「生きかた」が変わる。

PHONE APPLI